

書に親しみ、そして楽しもう

産経ジュニア書道コンクールは全国の幼・小・中・高校生を対象に、書写、書道の普及・発展を目的に開催しています。この書道展を通じて青少年の皆さんが日本の伝統文化に触れ、親しむことで「健全な心」を養ってほしいと願っております。

平成元年(1989年)に第1回全国書き初め展として始まった「産経ジュニア書道コンクール」は今回で26回目を迎えました。今年も北海道から沖縄まで、また、世界各地の数多くのジュニアから応募をいただきました。平成27年6月29日(月)に厳正な審査会を行い、文部科学大臣奨励賞から佳作までが決定しました。今年度の産経ジュニア書道コンクール産経新聞特別版は特別賞の作品と氏名、中学生以下の特選受賞者、高校生の秀逸受賞者の氏名を掲載します。平成28年の募集要項は10月下旬にできる予定です。公式サイト(www.sankei-shokai.jp)、事務局(03-3275-8902)などでご確認ください。

高校生 A部門

北豊島高等学校2年 上原 なつめ
この度の受賞を大変嬉しく思います。千字文に挑戦しようと決意し、気持ちよく書き進めました。点画の位置も順序にうまく収まり「キリッ」とした線にも太くあり、爽やかな楷書です。

産経新聞社賞

弘前高等学校1年 木村 凧沙
この度はこのように多量な賞を頂き、大変嬉しく思います。高校生になり、色々なタイプの作品を書くことにとても喜びを感じています。ありがとうございます。

五輪挑戦
東京五輪への挑戦を力強く描かれた作品は、美しく完成度の高い魅力的な作品となり金メダルです。

中学生以下 A部門

ジュニア大賞

明徳中学校(藤崎)1年 横山 琳咲
この度、ジュニア大賞という素晴らしい賞を頂くことができ、大変嬉しく思っています。この賞を頂けたことを自信とし、これからの練習に励んでいきたいと思っております。

山静似太古
心を静めて大きな呼吸に乗った雄大な筆。基本に徹した素直な筆の動きは、流れるように書かれ、書の線は澄み渡るかやである。

文部科学大臣奨励賞

小金井第二中学校2年 西嶋 香菜
素晴らしい賞を頂き、ありがとうございます。筆を持ち始めて10年が経ちました。思うように書けず辛いこともありましたが、書家になることを目標に頑張りたいと思います。

審査委員長 高橋照弘
2015産経ジュニア書道コンクールには全国の書写、書道に携わる先生並びに関係者の皆様より、ご理解・支援をいただき開催できたことを喜び、感謝し、紙面をお借りして衷心より厚く御礼申し上げます。

書道で明るく元気な優しい心を

化である書を愛好する国内国外の青少年から約7500点の応募がありました。特に中国、台湾、南米、ロシア、ポランドなど日本の文字による出色の作品は注目されることとなりました。現在、書写・書道教育では小中高において学習目標は異なっていますが、小学校中学校では書写、高等学校では書道「表現、鑑賞する」となっています。応募作品は教育現場、書道塾等での情熱的な指導の下で、それぞれ研鑽を積み、着実に効果をあげた作品が多く、筆に自分の心を託した、明るく元気な優しい心、全員の作品を展示披露します。今年度は産経新聞社及びジュニア実行委員会のご尽力により、長年念願であった芸術の聖地ともいえる上野公園内(東京都美術館)での開催が叶いました。東京都美術館での開催は益々多くのことが大きいものがあります。出品者の意識、志気高揚はもう一つのジュニア展の価値、評価、ステータスを大いに高め、躍進発展への絶好の契機と捉えています。産経ジュニア展では青少年が伝

ジュニア展出品数の推移
年 出品数
2011 5,555
12 国際部新設 6,668
13 7,026
14 7,751
15 7,500

〈審査員氏名一覧〉
【顧問】島村裕堂
【審査委員長】高橋照弘
【実行委員長】眞田朱燕
【審査員】赤澤幸隆、浅香秀子、生田佳葉、泉芳秋、大谷芳雨、大庭清峰、岡本杏華、小野左鷹、影山瑠琴、鴨田西竹、小林紫雲、今野美晃、佐々木天道、里芳倫、高野彩雲、戸叶幽翠、永田昌子、中村雪鷲、長谷川朋扇、吉原芳蘭、丸井茜笙、藁口草川、宮平翠玲、星原芳蘭、渡辺祥華

八戸工業大学第二高等学校2年 土岐 鈴佳
この度、産経新聞社より素晴らしい賞をいただき大変感謝しております。皆様から感謝する共に、今後も初志を忘れずに増進してまいります。

AICJ高等学校2年 佐藤 汰一

雙于大代 茲功 麻作 比丘 慧成 自
以影耀玄流 遼遼 昌運 率眉 誠心
為國造石 靈寺 糸峯 皇恩 送一語
堂々として安定感があり、始平公造像記の重厚感と厳しさをうまく捉えています。

埼玉県知事賞

城北中学校(さいたま)2年 吉田 みずほ
この度は、素晴らしい賞を頂きありがとうございます。勉強と部活動の忙しい毎日ですが、このような賞を頂くのは書道の先生やまわりの方々のおかげです。

独立自尊
伸びやかな線で、整った字形は格調高く、立派な作品です。埼玉県知事賞おめでとうございます。

森羅万象
深く大きな意味を持つ四字熟語を選び、運筆も大きく、練度高く表現し見事な書きぶりです。

東京都知事賞

小岩第五中学校3年 岩田 愛美
この度、このような素晴らしい賞を頂き大変嬉しく思います。前回の時より良い作品を書き立てて一枚一枚練習して進んでいきました。高校生活になっても書道を通じていきたいと思います。

中学生以下 B部門

神奈川県知事賞

玉川中学校(川崎)3年 鈴木 里菜
言葉の意味を表現し、切れ味のよい作品です。行書の筆運びがよく身につけていきました。

世界平和
一画一画の起筆筆勢がしっかり書かれていて、力こもった作品に仕上がっています。名前も画数は多いですがきれいです。

千葉県知事賞

石塚小学校(市原)5年 佐藤 葵
今回、千葉県知事賞をいただき大変うれしく思います。これからも、大好きな書道を通じて、さらに上の賞を目指してがんばりたいと思います。

産経国際書会理事長賞

富士高等学校(静岡)2年 佐野 瑛海
理事長賞ありがとうございます。臨書を深く学ぶ良い機会と思いい、牛欄造像記に挑戦しました。角はしっかり筆を剛毅・雄渾な指を念頭に、一点一画に留意しました。日本文化・書道をもっと深く学びたいと思います。

弥勒像一區 願牛標 檜於
分段之郷 騰遊无礙 之境 於
若存託生 於天上
造像記の人の切り口、その先にある結びと、緩やかさを、筆の力をよく表現してあります。日頃の学習の成果が表れた良い作品です。

産経子どもニュース

産経新聞写真ニュースでは、産経子どもニュース「育て!子どもたち」を媒介として、各種キャンペーン活動をみなさまの協力のもと全国で展開しています。教育現場や地域社会への写真ニュースの掲載を通じて、豊かで潤いのある社会の創造に貢献し、次代を担う子どもたちを、皆様と共に育てていきたいと願います。

育て!子どもたち
学校から「感謝の声」が
続々と届いています!!
協賛のお申込み・お問い合わせは産経新聞写真ニュース事業部まで
◆本社 / 〒101-0054 東京都千代田区神田小川町1-1 TEL.03(5259)8810
◆大阪支社 / 〒564-0027 大阪府吹田市朝日町5-8 TEL.06(4860)6171
◆仙台支局 / 〒980-0803 仙台市青葉区国分町2-14-18 TEL.022(261)6301
◆名古屋支局 / 〒460-0014 名古屋市中区富士見町13-19-705 TEL.052(323)6271

“個人協賛者様”も大歓迎!!

～思い出の母校にメッセージを～
産経子どもニュース「育て!子どもたち」では、キャンペーンに協賛していただける企業様はもちろんのこと、個人の皆様にも協賛を募っています。あなた様のお名前前で1年間、母校や、ご指定された小学校あるいは中学校に「育て!子どもたち」を寄贈いたします。
◆協賛金/1校・1年間 85,000円(税別)
掲示用パネル・保存用ファイル付
メッセージ 提供:(ご寄贈主名)
http://www.sankeikids.com